

事業者の皆様へ

愛媛県経済労働部長

感染対策期における要請内容について

県内の事業者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に御協力いただき、感謝申し上げます。

さて、本県では、3月下旬に松山市内の繁華街で変異株クラスターが発生し、強い感染力を持つ変異株による感染が家庭内や職場内、学校内等の生活上の接触を通じて、松山市以外の地域にまで拡大している事態であるとともに、特に松山市では、連日の多数の陽性確認に加え、感染経路不明の事例も増加傾向にあるなど、「市中感染のまん延」状態と評価せざるを得ない状況です。

さらに、入院者数や重傷者数が急増している現在の状態が続けば、近日中にも救急医療や一般の方々への医療に大きな影響が出かねない極めて深刻な状況であるとともに、最も危惧していた医療機関・高齢者施設への感染拡大も確認されており、今や本県の感染状況は、社会経済活動に一定の制限が伴ってでも感染防止を最優先にせざるを得ない状況となっております。

このため、県におきましては、県民の皆様を守るため、昨日、県独自の警戒レベルを最高の「感染対策期」に引き上げ、別添のとおり、知事から県民の皆様へ感染を抑え込むための要請を行いました。

事業者の皆様におかれましても、改めて次の感染防止対策の徹底にご協力いただきますよう強くお願いいたします。

1 会食の場での感染リスクの回避

歓迎会や職場全体での大人数での飲み会は、普段顔を合わせていない人との接触が多くなり、感染リスクが高まるため、自粛をお願いします。

会食を行う場合は、次の項目を徹底して実施してください。

- ◆ 4人以下
- ◆ 席の間隔を十分空けて
- ◆ 長時間の飲食は避ける（2時間以内）
- ◆ 店側の感染対策ができていることを確認※
 - ※ 飲食店を選ぶ際のポイント
 - 座席の間隔の確保、従業員のマスク着用、消毒液の設置、換気の徹底
- ◆ 参加者の2週間以内の行動歴※を確認
 - ※ 深夜に及ぶ繁華街での飲食、大人数や長時間におよぶ飲食など、感染リスクの高い行動がないこと
- ◆ 当日の参加者に体調不良者がいないことを確認

2 職場内での感染リスクの回避

(1) テレワーク、時差出勤の利用促進

社員間の接触時間を可能な限り減らし、職場内での感染リスクを低減させるためにも従業員にテレワークや時差出勤などの利用を促進してください。

(2) 更衣室・休憩室等の感染拡大防止

国が示す5つの場面にもあるように、場面の切り替え時は感染リスクが高まるため、日常の執務室だけでなく、更衣室・休憩室等も含めた職場内の感染拡大防止対策の徹底を行ってください。

(3) 従業員の体調確認の徹底

咳、発熱、倦怠感などの風邪のような症状のある方が出勤し、職場内で感染が広がるケースが多数発生していますので、従業員の命を守るとともに、職場内での感染リスクを回避するために、体調不良者が速やかに休暇を取得し、医療機関を受診できる環境整備に努めてください。

また、体調不良者を早期に発見するため、毎日の検温など、従業員の体調確認を徹底するよう努めてください。

(4) 松山市や感染拡大地域への出張の代替案の検討

出張による持ち帰り等が強く危惧されるため、市中感染のまん延状態である松山市や、まん延防止等重点措置が適用されている地域などの感染拡大地域への出張は、可能な限り控え、ウェブ会議などのリモート対応や延期など、代替案を検討してください。